

就職氷河期世代のうち、正規雇用を希望していながら不本意に非正規雇用で働く者等(三重県)

35～44歳人口 (※1)	不安定な就労状況 にある方 (※2)	人口比	長期にわたり無業の 状態にある方 (※3)	人口比
235,300人	7,400人	3.1%	3,535人	1.5%

(出典)総務省統計局「平成29年就業構造基本調査結果」

独立行政法人労働政策研究・研修機構(JILPT)「若年者の就業状況・キャリア・職業能力開発の現状③」

※令和元年9月13日厚生労働省報道発表資料「就職氷河期世代活躍支援のための都道府県プラットフォームのモデル実施について」を参照)

(※1)平成29年就業構造基本調査結果(総務省統計局)における年齢別人口(35歳～44歳人口)の総数

(※2)「不安定な就労状況にある方」:現在非正規雇用で働いており、かつ現在の雇用形態に就いている理由について「主に正規の職員・従業員の仕事がないから」と答えた者

(※3)「長期にわたり無業の状態にある方」:無業者のうち求職活動をしていない者で、卒業者かつ通学していず、配偶者なしで家事を行っていない者  
(就業構造基本調査の公表値ではないため、JILPTが特別集計したデータを利用)